

世界農業遺産地域活力創造事業

<目的> 1. 地域を支える人材確保 2. 10年後を見据えた人づくり 3. 関係人口の創出

1. GIAHS活用事業

世界農業遺産の地域を支える人材確保の体制整備

- ① 地域への理解促進による誘客と定着
移住体験の提供、希望者へのフォロー体制整備
- ② 農林業複合経営モデルの推進
移住者の定着に向けた農林業複合経営モデルの具現化
- ③ 民間企業との連携
企業向けスタディーツアー、社員研修、CSR活動の受入体制整備



2. GIAHS人材育成事業

世界農業遺産を担う人材の育成

- ① 各世代に応じた農業遺産教育活動支援
GIAHSアカデミー、中学生サミット、教材製作
- ② 神楽等伝統文化継承、後継者育成活動支援
外部からの舞い手招聘、子ども神楽練習会等、保存活動支援
- ③ 農業遺産構成要素の保全と学術的な価値向上
宮崎大学、農研機構等との共同研究



3. GIAHS連携事業

地域の魅力発信による関係人口の創出

- ① 学会、展示会等における地域情報の発信等
他県認定地域と連携したPR活動の拡大と情報発信等
- ② 特産品や体験、ツアー開発、販売による地域魅力の発信
県内外でのファンづくりPR活動、SDGsと連動した情報発信
新しい生活様式に対応した地域PRの検討と実施



三密を避けてWEBやSNS、紙面等の媒体を活用したPRの展開
情報の再配信ができる関係人口の創出・拡大

自走に向けた取組み

■特産品ブランディング

- ・地域特産品の開発・販売
- ・ツアー商品の開発・販売
- ・視察案内等の有料化等

■民間企業との連携

- ・企業との交流促進
- ・企業寄付金等の獲得

■NPO法人等との連携

- ・地域で活動する団体等
と連携した活動

■情報の再配信がで きる関係人口づくり

- ・情報を届ける仕組み
づくり

効果

■交流人口・関係人口の増加、地域に誇りを持つ人材の育成、企業との連携等による地域の活性化